

合計 五十点	6点 5			6点 4			6点 3				
				(三)	(二)	(一)				(六)	(五)
	六点			二点	二点	二点	二点			二点	二点
	<p>(例一) 「インターネット」や「ボランティア」のように、カタカナ語の方が意味がわかりやすい言葉もあるが、それは日本語として定着した一部のカタカナ語に依ることだと思おう。言葉にとって一番大切なことは、自分の思いを、いかに正確にわかりやすく伝えるかということである。したがって、相手に理解されにくいカタカナ語や、従来の日本語の方が意味のわかりやすいカタカナ語を多用することは、決して好ましいとは思えない。 (百九十七字)</p> <p>(例二) 最近の意味のわかりづらいカタカナ語の使用が多い。しかし、国際化や多文化共生が求められる社会の中では、他国の文化をそのままの姿で理解するためにもカタカナ語での表現は欠かせないものである。 古くから日本は海外の文化を取り入れ、日本語では表現できなかった物事をカタカナ語で表現し、自国の文化を豊かにしてきた。今は違和感を感じるカタカナ語も、いずれは文化の豊かさを示す日本語になると思う。 (百九十八字)</p>			エ	決 意	ア	<p>③ いぎどおり</p> <p>軽率な言葉がもたくなって災難を招くことがあるから、言葉には十分に気をつけなければならぬ。</p>			疑(い)	訪(れる)
200				100	200	100				①	②
	<p>* 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方、原稿用紙の使い方等)が二か所あるものは一点を減ずる。三か所以上あるものは二点を減ずる。 * 部分点可。</p>			<p>* 自分の考えをまとめ、的確に伝わるように適切に書き表す力を見る問題である。 以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・カタカナ語の使用が多いことに対する考えや意見を明確に書いているか。 ・自分の考えや意見を補足する理由や根拠を明確に書いているか。 ・自分の考えや意見が的確に伝わるように、論理的に書き表しているか。 * 出題の趣旨に合っていればよい。 * 字数の不足・超過については、二十字以内の場合は一点、二十字を超える場合は二点を減ずる。</p>			<p>* 古文の内容と、語句の意味を参考にして、ことわざの意図することを的確にまとめる力を見る問題である。 以下のような観点に基づいて採点されたい。 ・「口」の意味を、「言葉」と正確にとらえているか。 ・同様の趣旨であればよい。 * 表現に関する誤り(文法、文体、語句の意味・用法、主述の照応等)、表記に関する誤り(文字、仮名遣い、句読点、符号の用い方等)が二か所以上あるものは一点を減ずる。 * 部分点可。</p>			<p>* 各一点。</p>	